

ANB可とうジョイント

ボックスカルバート用耐震継手

マグニチュードMの地震エネルギーE

$$\text{Log}E = 1.5M + 11.8$$

(Mが1大きくなるごとにEは約31倍になる)

目的

ANB可とうジョイントは、地下に連続して埋設されるボックスカルバートに、地震等により不同沈下が発生した時、ボックスカルバート継手部の破損を防ぐことを目的として使用する。

特長

可とう性

SBR（スチレンブタジエンラバー）ゴムの弾力性に加え、伸縮可能なW字構造を有している。そのため、不同沈下発生時には、ANB可とうジョイントが変位に追従し、破損を防止する。

耐久性

SBRゴムは、土中における耐久性に優れている。

止水性

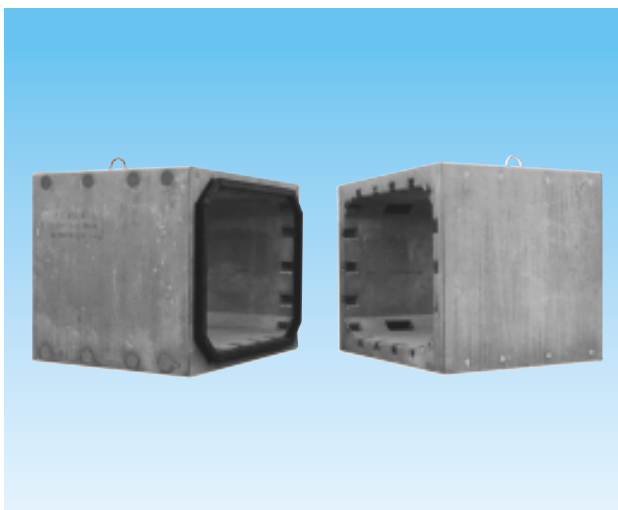
ゴムと一体成形した金具をボルトで締め付けるので水密性に優れている。また内外面をシーリングすることにより更に水密性が向上する。

施工性

ボルトで締め付ける構造のため、取り付けが簡単で効率的な施工が可能である。

経済性

ゴムと一体化した連結金具をボルトで取り付ける簡単な構造なので安価であり、かつカーブ施工にも対応できるので経済性に優れている。



現場施行型



工場取付一体型

ANB可とうジョイント

ANB可とうジョイントⅡ				
構造図	<p>可とうジョイント取付け詳細図</p> <p>改善項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・せん断変位・扇状変位を大きくし性能アップ ・可とうゴムを固定する際に必要だった切欠きが不要 ・切欠きがなくなり後埋めモルタルが不要 ・内面がきれい ・コストダウン 			
	<table border="1"> <tr> <td>せん断変位</td> <td>上下各100mm</td> </tr> <tr> <td>水平変位</td> <td>-20mm ~ +100mm</td> </tr> </table>	せん断変位	上下各100mm	水平変位
せん断変位	上下各100mm			
水平変位	-20mm ~ +100mm			



ボックスカルバート

物 性

項目	単位	規格値	試験方法
硬さ	度	65±5	JIS K6253(タイプA)
引張強さ	MPa	14.7以上	JIS K6251
伸び	%	400以上	
硬さ変化	—	0~+7	JIS K6257
引張強変化率	%	-20以下	
伸び変化率	%	-30~+10	